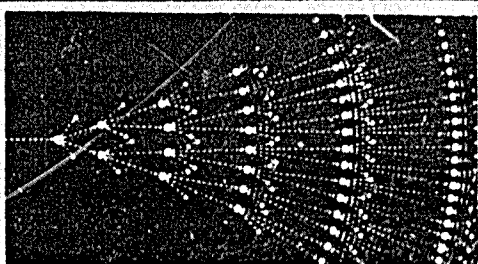


有沢広巳監修・通産省官房調査課編

戦後経済十年史



五項目を重点に

利用調査会・今後の事業

原子力平和利用調査会は主として次の五項目の事業を行う。

- 一、原子力平和利用調査会の研究機関との提携と情報資料の交換
- 二、わが国原子力平和利用の現状と将来の展望を明らかにし、原子力平和利用の推進を図る
- 三、わが国原子力平和利用の現状と将来の展望を明らかにし、原子力平和利用の推進を図る
- 四、原子力平和利用の現状と将来の展望を明らかにし、原子力平和利用の推進を図る
- 五、原子力平和利用の現状と将来の展望を明らかにし、原子力平和利用の推進を図る

原子力関係既刊資料

- 原子力平和利用調査会(今日まで)
- 原子力平和利用調査会(今日まで)
- 原子力平和利用調査会(今日まで)
- 原子力平和利用調査会(今日まで)
- 原子力平和利用調査会(今日まで)

原子力平和利用調査会設立要綱

- 一、本調査会は、原子力平和利用の推進を図ることを目的とする。
- 二、本調査会には、原子力平和利用の推進を図るための調査研究を行う。
- 三、本調査会には、原子力平和利用の推進を図るための調査研究を行う。
- 四、本調査会には、原子力平和利用の推進を図るための調査研究を行う。
- 五、本調査会には、原子力平和利用の推進を図るための調査研究を行う。

日米原子力協定をめぐる諸問題

あいまいな「機密保護」

「交換公文」にも疑問が残る

日米原子力協定は、原子力平和利用の推進を図るための重要な協定である。しかし、この協定には、機密保護に関する問題が残っている。特に、交換公文の内容が不明確であることが、協定の信頼性を損なっている。また、協定の締結に当たっては、十分な調査研究が行われていないという指摘もある。

民間の動き活発化

濃縮ウランの受入れ

民間の動きが活発化している。特に、濃縮ウランの受入れに関する動きが注目されている。これは、原子力平和利用の推進を図るための重要な一歩である。しかし、この動きには、機密保護に関する問題が残っている。

法制部の見解

法制部は、日米原子力協定の締結に当たっては、機密保護に関する問題が残っている。特に、交換公文の内容が不明確であることが、協定の信頼性を損なっている。また、協定の締結に当たっては、十分な調査研究が行われていないという指摘もある。

六月、華府で仮調印

六月、華府で日米原子力協定の仮調印が行われた。これは、原子力平和利用の推進を図るための重要な一歩である。しかし、この調印には、機密保護に関する問題が残っている。

冬、米が口上書

冬、米が日米原子力協定の口上書を提出した。これは、原子力平和利用の推進を図るための重要な一歩である。しかし、この口上書には、機密保護に関する問題が残っている。

十一月、米が口上書

十一月、米が日米原子力協定の口上書を提出した。これは、原子力平和利用の推進を図るための重要な一歩である。しかし、この口上書には、機密保護に関する問題が残っている。

九月、米が口上書

九月、米が日米原子力協定の口上書を提出した。これは、原子力平和利用の推進を図るための重要な一歩である。しかし、この口上書には、機密保護に関する問題が残っている。

